

一般質問

9議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



一般質問事項

質問者	件名	頁
鈴木 久夫	1 三ヶ根駅広場を魅力ある広場に 2 安全安心のために拾石川改修を	5
水野千代子	1 災害時ペット同伴避難所設置を 2 在宅ターミナルケア制度導入を	6
稲吉 照夫	1 火災跡地復興に町の関わり方は 2 子ども会議の発表を議場開催に	7
丸山千代子	1 合葬式墓地公園の取り組みを 2 民生児童委員の業務負担改善を 3 街中ピアノの設置を	8
田境 毅	1 道路標示の維持管理の促進を 2 環境基本計画の理解促進を	9
伊澤 伸一	1 道路埋設物との更新時期調整を 2 計画管理にPDCA手法活用を	10
岩本 知帆	1 キッズページ充実の考えは 2 急用時の子どもの預け先は	11
藤江 徹	1 若者を呼び込む営農促進施策を 2 集客力のある構造の博物館を	12
黒木 一	1 現在のコロナ対応策は 2 子ども会役員の負担は減ったか	13

議会傍聴記・質問議員の顔写真は別撮りしています。

最近の幸田駅周辺

明日に向かって



いなよし けんじ
稲吉 賢二さん

常日頃、関心のある拾石川（地元は天白川）の整備推進と三ヶ根駅前（特に駅西）の整備が質問事項であることから、議会を傍聴させて頂きました。現在、行政がどのような考え又対処しようかと

今後は、長期的整備計画に基づき確実に整備が進む政策を望むものです。地元も行政と協同し動くことが必要と考えます。

しているかを知るには、傍聴し直接聞くことは、理解を深める機会だと改めて感じました。いずれの事項も長年の課題であり、財政面等を含め色々な課題があり、目指す整備の実現には、まだ先になると感じました。

議会だよりでは、質問と答弁（各30分以内）を要約してお伝えします。詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。また、議会の映像はYouTubeで配信しています。



議会映像

議事録





鈴木 久夫 議員

三ヶ根駅広場を魅力ある広場に

憩と交流の場となる施設とする



三ヶ根駅や駅前広場は、様々な問題を抱えている。問題解消には、ロータリーや滞留エリアの拡大、屋外トイレや駅へのエレベーター設置、そして、駅前休憩所などの大改修が必要である。駅の利便性を高め、快適な空間の場になるよう早期に着手を。

問 駅西口広場に屋外トイレが必要となるが、規模や場所は。

答 町有地に設置する必要から、観光案内板を撤去し、東口広場トイレと同等の規模で検討する。

問 駅のエレベーター設置に時間を要しているが、設置はいつ頃か。

答 令和5年度に、バリアフリー基本構想を策定し、令和7年

度には、事業の着手に努力をする。

問 三ヶ根駅広場と駅前休憩所を、もっと魅力のある場にするために大改修を。

答 環境経済部長▼来町者や住民に親しまれ、そして憩と交流の場となる施設とする。

問 新年度の予算化に向け、改修を具体化させていく決意は。



「NO WAR 平和の祈り」イルミネーション

答 町長▼三ヶ根駅前の改修は、学区まちづくり研究会や、未来会議などの意見を集約し、新年度以降順次取り組んでいく。

安全安心のために 拾石川改修を

下流の河道確保 をし改修に着手

拾石川の改修を進め、同時に河床の堆積土砂を浚渫して、危険個所の解消を。

問 県や町は、拾石川の現状をどの程度把握しているか。

答 建設部長▼県の河川パトロール、区長や災害地区調査員からの情報で把握。

問 河床に堆積した土砂の浚渫は、優先すべき課題だが、今後の予定は。

答 県下の災害発生状況等により、予算配分がされるため、引き続き県に要望する。

問 拾石川に子どもが遊べる親水護岸の計画を。

答 河川改修と合わせ大河橋辺りに、階段を設けた親水ゾーンを県に要望する。

問 今回の豪雨災害で被災した箇所は、速やかに応急処置をされたい。

答 県には、災害復旧の依頼はしており、この濁水期を中心に施工される。

問 住民の安全安心のために、早期に拾石川改修を。

答 逆川の宮前橋前後の用地買収と実施設計が完了した。下流の河道確保をし、改修に着手する計画である。

答 企画部長▼駅の利便性と快適性が高まるので検討する。

ことば解説
【※。ペデストリアンデッキ】
広場と横断歩道橋の機能を持つ高架建築物